

上肢・手指の実技講習会 ベーシック

重度～中等度片麻痺への川平法

脳卒中による重度から中等度の片麻痺を対象に、川平法の基本手技を学びます。肩の亜脱臼や痛み、感覚障害、浮腫、視床痛などへの対応の考え方を理解し、実技を通して上肢・手指の促通手技を身につけます。

日時

2026年11月22日（日）

9:30～12:20

会場

博愛会病院 別館研修室

福岡市中央区笹丘1-28-15 ピア・ステージ笹丘 3F
駐車場あり（100円）・先着8台

参加費

7,500円

アドバンスと同時受講で500円引き

内容

- ・脳血管障害のリハビリテーション治療理論
- ・重度片麻痺の亜脱臼・痛み、感覚障害、浮腫、視床痛への対応
- ・症例報告
- ・上肢・手指の基本促通手技の実技練習

*動きやすい服装でお越しください。（上着は薄手・半袖推奨）

受講特典

実技動画視聴 / 資料・手技PDF / OT生涯教育1ポイント付与 / 受講証明書（希望者のみ）

講師紹介

佐々木 由紀恵

促通反復療法 神奈川 代表

東京・渋谷の促通反復療法研究所「川平先端リハラボ」に開設時から6年間勤務。
日本全国や中国・アメリカ・イギリスなどから訪れる片麻痺の方々のリハビリテーション治療に従事。
年間約100名の国内外の療法士・医療従事者を指導。
川平和美先生との共同研究では、筆頭演者として学会発表、筆頭著者として論文発表を行う。
また、国内各地や中国遼寧省で実技指導を担当するなど、豊富な臨床・研究・教育実績を持つ。

樋口 典子

リハシード福岡 代表 / 川平法臨床研究会 会長

福岡市内の病院にて、総勢70名のリハビリ部門でリハ主任・OT課長を歴任。
霧島リハビリテーションセンターで川平法の研修を2度受講し、九州各地の研修会で実技指導にも従事。
促通反復療法に関する論文を学術誌『作業療法』に発表し、日本リハビリテーション医学会などで研究成果を報告。現在は「リハシード福岡」代表として、川平法による脳卒中後片麻痺への自費訪問リハビリと療法士への技術普及に取り組む。

申込み

QRコードまたはリハシード福岡HPより
お申込みください。

リハシード福岡 川平法セミナー福岡



1講座申し込み



2講座申し込み